工場モニタリング化システム

「デジタルレコーダー　SecureTech」

丸山医院

患者様の安全・安心を見守る、遠隔映像監視録画システムを構築。

時間のかかる透析治療の間、透析室内にいるスタッフ以外も
ネットワークカメラを通じて患者様の安全・安心を見守っています。

Client Profile

丸山医院

＞代表取締役	丸山　圭史
＞診療科目	内科、循環器内科
＞専門医	循環器専門医、透析専門医
＞特殊外来	人工透析
＞住所	京都府京都市右京区西院乾町63
＞電話	075-326-0234
＞FAX	075-326-0250

新しい病棟の建設に合わせて、病棟の出入り口や廊下、透析室等にネットワークカメラを設置。LAN回線を通じて、スタッフステーションや受付からカメラ映像を一元的に閲覧できるシステムを構築しました。多くの患者様が人工透析を行うために来院されますが、時間のかかる透析治療の間も、多くのスタッフが患者様を見守っています。

ご提案内容

＞カメラ映像をスタッフステーションや受付のパソコンから閲覧できる。

＞映像監視から不審者による事件や患者様の異常を未然に防ぐ。

＞レコーダーで監視映像を録画し、映像を証拠として利用できる。

ソリューション

新病棟の建設を機に、映像監視・録画システムを導入

丸山医院様では、年々増え続ける患者数に対応するため、新しい病棟を建設（平成17年８月竣工）されました。それに合わせて病棟内各所にネットワークカメラを設置し、一元的に監視・確認できるシステムを導入しました。

安全で快適な透析室の実現

日本透析医学会の調査では2009年末での日本の透析人口は29万人強、今後も増加することが予想されます。透析治療は、週2～3回、１日4～5時間の治療となり、患者様にとっては透析治療が生活の一部を占めること、日常生活の延長として、快適でくつろげる治療空間が求められます。患者様のプライバシーや快適性を保ちながら、安全で機能的な看護ができることが必要です。これらを実現する手段の一つとして、スタッフがスタッフステーションや受付からでも透析治療を受けておられる患者様の様子を確認できるネットワークカメラによる遠隔監視システムが利用されています。

万が一の事件・事故への備え

この他にも、病院の出入り口・受付・エレベータホールや廊下などにネットワークカメラを設置し、病院内や患者様の様子をモニタリングできることに加え、スタッフが不在となる夜間を含めデジタルレコーダーによる録画を行っています。通常は事件・事故の抑止や発生予防のため監視はもちろんのこと、万が一の事件・事故が発生した場合の証拠映像として録画記録を利用することが期待されます。

▲ 出入り口を監視

▲ 受付を監視

▲ 受付内部

▲ スタッフステーション

▲ ホールを監視

株式会社シーピーユー
〒921-8043 金沢市西泉4-60
TEL. 076-280-8001/FAX. 076-280-8002
ホームページ http://www.cpu-net.co.jp/securetech